

# 生涯現役社会の 実現を考えるシンポジウム

平均寿命が延び「人生 100 年時代」が当然のように語られております。すでに定年を迎え横並びでリタイアするのではなく、気力・体力が許す限り働き続ける人や、新たな知識やスキルを習得して再スタートをきる人など「多様な生き方を実現する生涯現役社会」が必須の条件です。それを踏まえ、政府は「高齢社会対策大綱」を見直し、65 歳以上を一律に高齢者とする傾向は現実的なものではないと初めて明記し、今までの施策をより柔軟な形に転換し、更に公的年金の受給開始年齢を、70 歳を超えても選択可能となるようにするほか、更に年金財源の不足から高齢者の就労促進も打ち出す構えです。

今後は年金の支給開始年齢が上がり「多様な生き方を実現する一方で生活のために働き続ける必要がある社会」となる可能性は十分あるでしょう。その状況を踏まえ、今回は、高齢者雇用の真髄を“雇用され続ける実践能力が育つ熟達体験”と“高齢者雇用問題の真相”といった 2 つの基調講演をベースにパネルディスカッションを企画致しました。

皆様とご一緒に考えて参りたいと思います。ご参加を心よりお待ちしております。

平成 30 年 11 月 21 日(水)  
13:30 ~ 16:30 (13:00 受付開始)

会場：広島県情報プラザ 2 階第 2 研修室

## 13:30 ~ 基調講演

シンポジスト：北村 勝朗先生 (50 分)

テーマ：「雇用され続ける  
実践能力が育つ熟達体験」

高齢者雇用を実践している M 社は、どのようにして定年以降の希望者全員の雇用を実現しているのか、M 社の高齢者を含む 20 代から 60 代までの各世代の社員約 150 人をインタビューした結果から、どのようなキャリアパスを経て現在があるのかといった点を企業の文化レベル、技の伝承レベルからその特徴と神髄を解明して頂きます。

シンポジスト：高木 朋代先生 (50 分)

テーマ：「高齢者雇用問題の真相」

2014 年の改正高年齢者雇用安定法で 2025 年までにすべての企業で 65 歳までの雇用が義務づけられましたが、実際は雇用継続される人とされない人がおり、法改正後も高年齢者雇用が急増しないその背景にある理由は何かについて解説して頂きます。

## 15:30 ~ 16:30 パネルディスカッション

司 会：前川ヒトづくり財団理事長：伊東 一郎氏

パネリスト：日本大学理工学部 北村 勝朗先生 / 敬愛大学経済学部 高木 朋代先生

テーマ：「高齢者の“希望者全員の雇用”の在り方について考える」



## 第三回「生涯現役社会の実現を考えるシンポジウム」

### シンポジストのご紹介

## 北村 勝朗



日本大学理工学部教授、東北大学名誉教授

東北大学大学院教育学研究科博士課程修了 博士(教育学)  
東北大学教養部助手、東北大学教育学部助教授、同教授を経て現職。  
研究分野はスポーツ心理学、才能教育論、コーチング学、教育学。  
日本科学技術振興機構 アジアサイエンスキャンプ選考委員会委員(2012-)、  
日本サッカー協会公認A級コーチ養成講習会講師(2004-)等を歴任。

受賞歴：2006年：日本スポーツ心理学会 学会賞(最優秀論文賞)  
2009年：国際応用スポーツ心理学会 優秀論文賞  
2011年：6th Asian South Pacific Association of Sport Psychology International Congress outstanding student research award 受賞

#### 主な著書

2008年：理科大好き!の子供を育てる 北大路書房  
2011年：わざ言語 慶應義塾大学出版会(編著) 慶應義塾大学出版会  
2015年：改善提案活動(共著) 技術情報協会  
2015年：上達の原則 CCCメディアハウス

## 高木 朋代



敬愛大学経済学部教授

一橋大学大学院社会学研究科博士課程。博士(社会学)。  
敬愛大学経済学部講師、准教授を経て現職。専門は人的資源管理論、組織行動論、労働社会学。  
厚生労働省「生涯現役促進地域連携事業 選抜・評価委員会」会長、国土交通省「建設産業政策会議」委員、内閣府「高齢社会対策検討会」委員、厚生労働省「社会保障審議会」委員等を歴任。

受賞歴：2004年 第4回労働関係論文優秀賞 受賞  
2009年 第49回エコノミスト賞、第23回冲永賞、第25回組織学会高宮賞、日本労務学会賞、  
日本労働社会学会賞 受賞

#### 主な著書

2008年『高齢者雇用のマネジメント』 日本経済新聞出版社  
2009年『社会保障と経済 第1巻「企業と労働」』(共著) 東京大学出版会  
2015年『人事の潮流：人と組織の未来像』 経団連出版  
2016年『「すりかえ合意」行動と高齢者・障害者の労働力均衡』 一橋ビジネスレビュー

### 会場アクセス

広島県情報プラザ 2階 第2研修室  
広島市中区千田町3丁目7-47

路面電車 ①番、⑤番(広島港行) 広電本社前から徒歩7分  
広島バス 21-2号線(広島港方面) 広島県情報プラザ前



### 申込方法

お電話またはFAXにてお申し込みください。

FAXでお申し込みの場合はこちらにご記入の上 **FAX082-242-8627** までお送りください。

|       |   |        |        |
|-------|---|--------|--------|
| ふりがな  |   | TEL    |        |
| 申込人氏名 |   | e-mail |        |
|       |   | FAX    |        |
| 住所    | 〒 | —      |        |
| ふりがな  |   | TEL    |        |
| 同伴者氏名 |   | e-mail |        |
| ふりがな  |   | TEL    |        |
| 同伴者氏名 |   | e-mail |        |
|       |   |        | 参加合計人数 |
|       |   |        | 名様     |

※ご記入いただきました個人情報は、シンポジウム以外の目的に利用することは一切ございません。

また、会場の様子を Web その他媒体に掲載する可能性がありますので、あらかじめご了承くださいませ。

公益財団法人 ひろしま産業振興機構

一般財団法人 前川ヒトづくり財団 21

お問い合わせ先

公益財団法人ひろしま産業振興機構 総務企画グループ  
TEL 082-240-7715/FAX 082-242-8627 担当者 渡辺(義)

〒135-0046 東京都江東区牡丹 2-10-1 リヴェール河庄 204号  
TEL.03-3643-5491 FAX.03-3643-5493